

令和6年度決算概要

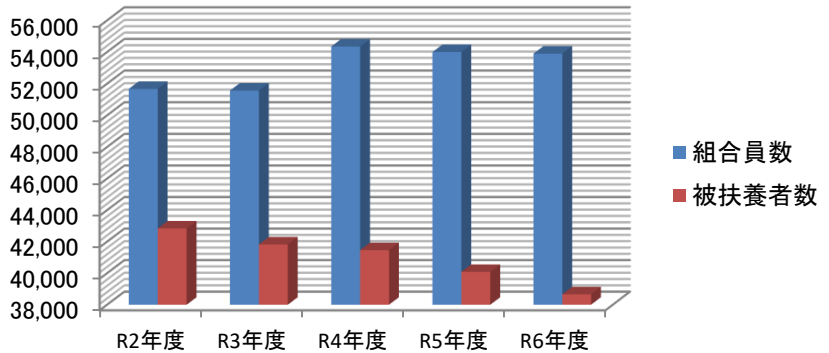
令和6年度 公立学校共済組合北海道支部決算について、その概要をお知らせします。

【組合員数等】

R6年度の組合員及び被扶養者数は右のグラフのとおりとなり、令和5年度と比較すると、組合員数は98人の減少、被扶養者数は1,422人の減少となりました。

■ 組合員数合計	: 53,901人
■ 被扶養者数合計	: 38,662人
■ 合計	: 92,563人

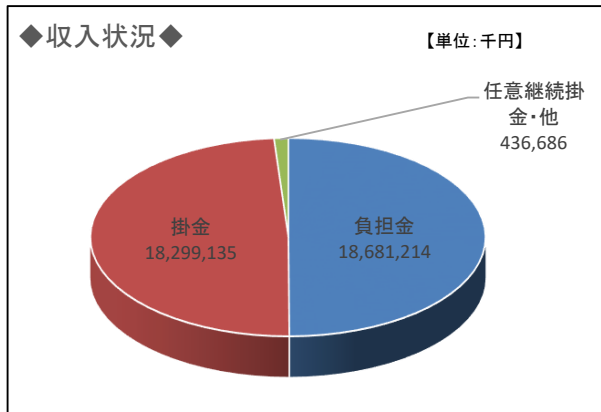
組合員数・被扶養者数の推移(人)



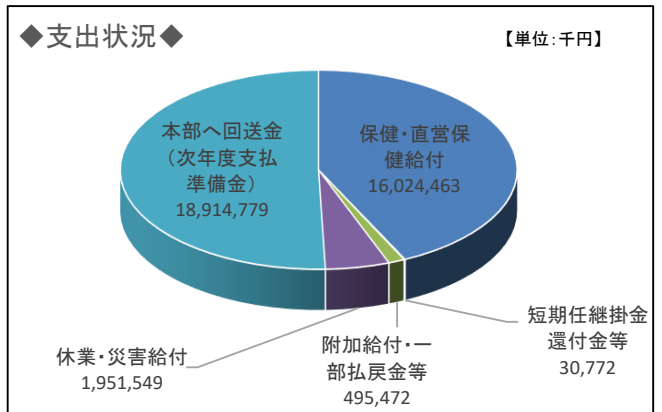
【短期経理】

短期給付事業は、公務によらない病気、負傷、出産、死亡、災害等の事由により組合員が被る経済的負担を補填又は軽減することを目的とする事業で、財源は組合員の掛金と地方公共団体等の負担金となっています。

《収入》374億1,703万5,000円



《支出》374億1,703万5,000円

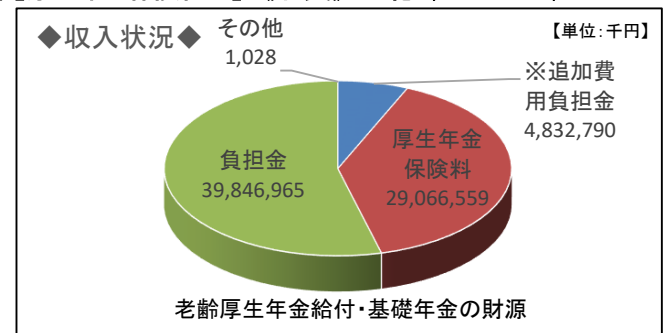


【長期給付事業に係る3経理】

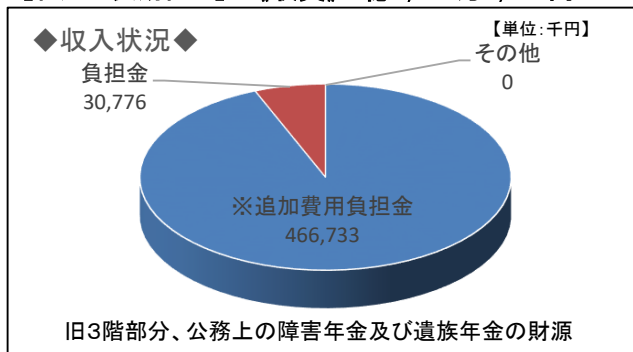
長期給付事業は、組合員の退職後の所得保障として本人又は遺族に年金の支給を行う事業です。
支給事務等は、すべて当共済組合本部で行われ、当支部で収納した掛金等・負担金は、全額当共済組合本部へ回送します。

※追加費用負担金とは、共済組合発足(昭和37年12月)前の期間に係る給付額を賄うための費用であるため、制度発足以後の組合員が負担するものではなく、地方公共団体等が全額負担することとされています。

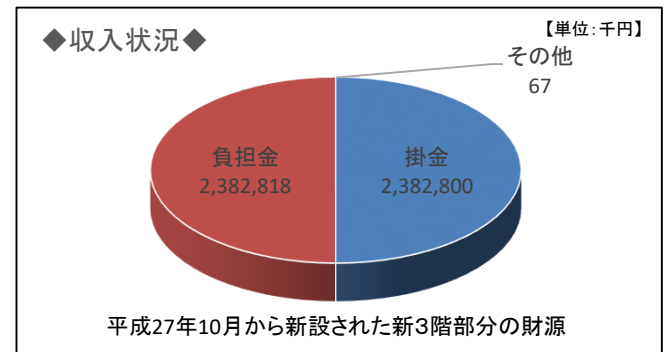
》【厚生年金保険経理】《収支》737億4,734万円2,000円



》【経過的長期経理】《収支》4億9,750万9,000円



》【退職等年金経理】《収支》47億6,568万5,000円



【業務経理】

業務経理は、短期給付事業及び長期給付事業の事務に要する費用を処理する経理で、財源は全額地方公共団体からの負担金となっています。

・収入:5億3,440万3,000円 ・支出:3億5,721万1,000円

【保健経理】

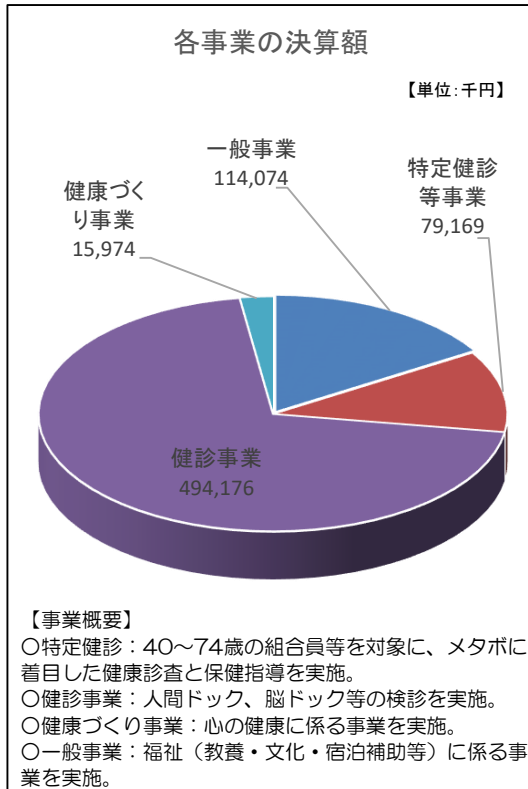
保健経理は、組合員とその被扶養者の心身両面にわたる健康の保持増進や元気回復等に資することを目的として、健康管理事業(人間ドック、メンタルヘルズ相談等)の他、各種保健事業を行う経理で、財源は当共済組合本部からの回送金と地方公共団体等からの負担金となっています。

・収入:11億3,133万5,000円 ・支出:9億2,760万5,000円

・厚生事業費 《決算額》7億339万3,000円

【各事業の決算額と実施人員等】

【単位:千円】



事業名		令和5年度①	令和6年度②	前年度対比②-①	令和6年度実施人員等
特定健診	特定健診 受診券等(40歳以上)	17,754	17,364	▲ 390	
	特定保健指導(40歳以上)	32,297	43,219	10,922	
	特定健診諸経費	17,764	18,586	822	受診券等作成発送経費
健診	人間ドック(35歳以上)	322,607	338,200	15,593	受診人数9,864人
	婦人ガン検診	24,407	24,406	▲ 1	受診人数2,811人
	配偶者検診	73,861	72,857	▲ 1,004	人間ドック2,009人・婦人ガン229人
	脳ドック検査補助	42,950	44,220	1,270	受診人数2,864人
	健診事業諸経費	15,065	14,493	▲ 572	電算経費等
健康づくり	心の健康相談(健康づくり)	5,596	5,478	▲ 118	電話・対面相談
	心の健康相談(啓発)	6,296	8,745	2,449	冊子・リーフレット配布
	セミナー事業	1,504	1,751	247	講話の動画配信等
一般	札幌宿泊所利用補助	97,391	101,619	4,228	宿泊・会議・婚礼等の利用補助
	指定宿泊施設利用補助	3,318	3,776	458	1,888泊
	教職員体育大会補助	875	791	▲ 84	
	福祉支援事業	2,341	2,317	▲ 24	介護セミナー
	退職準備事業	1,602	260	▲ 1,342	動画配信形式へ移行
	教職員美術展	209	5,017	4,808	R5年度は事業中止
	離島へき地支援事業	305	294	▲ 11	
	災害対策事業	0	0	0	

【住宅経理】

・住宅経理は、地方公共団体が建設する教職員住宅への投融資する事業です。
・なお、当支部の新規建築事業は、平成24年度末をもって終了しており、現在は償還事務のみを管理しています。
・また、償還事務は、令和11(2029)年度で終了する予定となっております。

(参考)償還戸数の残数 北海道:144戸 市町村:0戸

【貸付経理】

貸付経理は、組合員等が臨時に資金を必要とする場合に貸付けを行う経理で、財源は当共済組合本部からの回送金となっています。

【単位:千円】

項目		令和5年度①		令和6年度②		前年度対比②-①	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
貸付状況	結婚	5	8,100	5	8,400	0	300
	一般	341	414,244	320	330,519	▲ 21	▲ 83,725
	教育	95	201,948	84	112,613	▲ 11	▲ 89,335
	医療	13	14,500	11	10,107	▲ 2	▲ 4,393
	住宅	35	257,122	40	390,275	5	133,153
	災害	0	0	0	0	0	0
	住宅災害	0	0	0	0	0	0
	葬祭	0	0	2	2,600	2	2,600
	住宅介護	0	0	0	0	0	0
	特別	0	0	0	0	0	0
	計	489	895,914	462	854,514	▲ 27	▲ 41,400

【宿泊経理】

宿泊経理は、組合員の保健、保養又は教養のための施設を経営し、宿泊、会合、宴会、レクリエーション等の便宜を図り、福祉の向上と健康増進を図ることを目的とした事業を行うための経理であり、当支部では「ホテルライフオート札幌」を運営するための経理です。

項 目		利用人員(人)		定員利用率		【単位:千円】	
		令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	項 目	令和5年度
宿 泊	組合員	25,887	20,622	21.6%	17.2%	売上高①	918,964
	組合員外	31,074	46,998	26.0%	39.3%	営業費用②	931,608
	計	56,961	67,620	47.6%	56.5%	営業損益①-②	▲ 12,644
宿 泊 外	会議・宴会・婚礼	111,587	111,513	23.1%	23.0%		1,134,446
	食堂	45,296	59,530	-	-		1,032,944
	計	156,883	171,043	-	-		101,502
合計		213,844	238,663	-	-	○売上高は、会議・宴会の需要の回復と、宿泊市場が活発化したことにより令和5年度に比べ、約23.4%増の11億3千444万6千円となりました。 ○営業費用は、固定経費等の経費削減に努めましたが、物価及びエネルギーコストの高騰が大きく影響しました。 ○営業損益は1億150万2千円となり、予算から1億1千万円超の改善が図れました。	

●「学校活動とコラボする企画」に取り組んでいます！

～★「花」★～

・令和2年度から、北海道当別高等学校園芸デザイン科のご協力により、レストラン前の花壇に花を植えています。今後も季節ごとに入替えを行う予定で、四季折々のお花の「癒しと彩り♪」でお客様をお迎えします。

～★「作品展示」★～

・1Fロビーには、高等学校等の生徒さんが制作した美術作品を展示しています。各学校に協力をいただきながら、定期的に展示する作品を入替えながら生徒さんの【力作】を展示しています。

ホテルライフオート札幌は、児童・生徒さんの学校活動をささやかながら『応援』してまいります。



公立学校共済組合北海道支部組合員の皆様へ 令和7年度札幌宿泊所利用補助事業のご案内

公立学校共済組合北海道支部の組合員様とその被扶養者様が、
ホテル ライフオート札幌をご利用いただく際、以下の補助をご利用いただけます。

補助利用回数に上限がございます

- 宿泊・宴会・レストラン・テイクアウト商品を対象に補助利用回数が制限されています。
 - ご利用回数は、組合員及びその被扶養者等を含めて通算されます。
 - 上限を超過した場合及び補助利用に疑義がある場合は、利用者に確認の上返金を求める場合があります。
- 次の「札幌宿泊所利用補助事業一覧表」をご確認の上、ご利用ください。

札幌宿泊所利用補助事業一覧表

利用目的	対象／年度内回数	補助額	申請方法
宿 泊	組 被 通算 12回まで (被扶養者等を含む)	お一人様一泊当たり 2,000円補助 ※公務による出張等は補助の対象外となります。 他の補助を併せて使ってさらにお得にご利用！ ①教職員互助会 指定宿泊施設利用補助(3泊まで) ※離島除く ②公益財団法人 日本教育公務員弘済会 北海道支部 宿泊施設利用 ③共済組合の福祉保険制度加入者さま【元気クーポン】 ※「元気づくりサービスコース」加入者が対象です ※詳しくは各機関へお問い合わせください	詳しい申請方法は、下記QRコードより 公立学校共済組合北海道支部ホームページ をご確認ください。
レストラン 宴 会	組 被	お一人様当たりの利用金額 4,000円(税抜)以上の場合 2,000円補助	詳しい申請方法は、下記QRコードより 公立学校共済組合北海道支部ホームページ をご確認ください。
テイクアウト 商品 (レトルトカレー等)	組 被 通算 12回まで (被扶養者等を含む)	お一人様当たりの購入金額 2,000円(税抜)以上の場合 1,000円補助 4,000円(税抜)以上の場合 2,000円補助	商品のご購入の際に、所定の申込書または、インターネット申込の入力フォームに、組合員様の氏名と組合員番号を明記してください。 ※商品によって使用方法が異なります 詳しくは、申込書をご確認ください
テイクアウト 商品 (年越しセット)	組 被	お一人様当たりの購入金額 4,000円(税抜)以上の場合 2,000円補助 ※本体価格の半額までを補助額の上限とし、 複数回分(上限の範囲内)の補助が受けられます	
会 議	組 被	会議室等利用料から 2分の1相当額を補助 ※1室当たり補助額上限30万円まで ※道費等公費によるお支払いは補助の対象外となります	1.ご予約の際に補助を受ける旨をお申し出ください。 2.利用補助申請書は、ホテルまたは北海道支部までご請求ください。 3.利用補助券は、ご利用予定の5日前までに北海道支部企画福祉係に提出していただき、証明を受けてください。 4.証明を受けた利用補助申請書をご利用日、ホテルに提出してください。
法 要 (催 会) (お別れ会)	組 家	利用料から 5万円補助	
ウエディング	組 子 ※お子様が被扶養者でない場合も対象となります	ウェディング費用から 2分の1相当額を補助 ●新郎・新婦の双方が対象の場合 40万円上限 ●新郎・新婦の一方が対象の場合 20万円上限 ※ご飲食は、補助の対象外です	※ウエディングの補助は、任意継続組合員及び資格喪失後12ヶ月以内の挙式も対象となります

対象者マーク： ● 組合員 ◆ 組合員の被扶養者 ■ 組合員のお子様 ■ 組合員のご家族

お問 合 せ

ホテル ライフオート札幌
Hotel Liffort Sapporo
TEL 011-521-5211 (代表)

公立学校共済組合北海道支部ホームページ
より詳しい利用補助要項や申請方法のご確認
利用補助券のダウンロードはこちら！

